



## ～錦丘カレッジが開催されました～

18日(水)、今年度も県内の様々な大学等から講師の先生をお招きし、13の様々な分野の講座が開催されました。講師の先生の誘導や会場設営、司会進行などは、3年生が主体となって担当してくれ、大変頼もしいものでした。また、講師の先生方からは、「生徒の皆さんが積極的で、とても雰囲気が良かった」とのお言葉をいただいています。



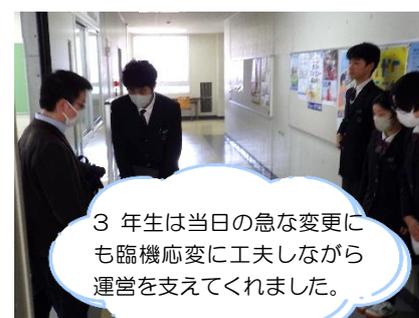
介護の負担を軽減する最新テクノロジーを体験しました。



オリンピックからメンタルトレーニングについて学びます。



災害現場の現状把握にドローンがどう活用されているのか体験しました！



3年生は当日の急な変更にも臨機応変に工夫しながら運営を支えてくれました。

## ～感想から～

「特別なことでなくても良い。当たり前に見えることを証拠を示して説明し、意味を持たせることが大事だ。」と聞いたのが目からうろこでした。高校では「なぜ明らかにしたいのか？」という思いを大事にして探究をしたいです。(石川県立大学の講座「探究活動の進め方」に参加した3年生)

(生成AIの仕組みについて学び、)使い方によってその能力は全く異なることを学んだし、関わり方にも注意していきたいと思った。その情報の信用性、著作権にも注意したい。「AIは道具、未来を決めるのは自分。」という言葉が印象に残っている。自分の意思をもって生活していきたい。(北陸先端科学技術大学院大学の講座「生成AIの仕組み」に参加した3年生)

今回実際にドローンが目の前にあるから操縦できたけれど、ドローンや衛星の画像だけを見てがれきをよけながら操縦するのはすごい技術だと思いました。これから災害が起こったときにはリモートセンシング技術などの離れた場所からモノを調べる技術が重要になると思いました。(北陸先端科学技術大学院大学の講座「人口衛星やドローンから見た地球」に参加した1年生)

これまで英語の本を読んだことがなく不安だったけれど最終的には物語の謎を解くことができました。一つの英単語でも複数の意味があることを知り、調べてみたいと思いました。英語の本を読むことで新しい発見や英語力がUPすることが分かったので英語の本を読んでみたいと思います。(金沢学院大学の講座「『シャーロックホームズ』を読んで英語力を磨こう」に参加した2年生)

みなさんが今回感じたように、県内には多くの大学があり、そこで活躍される先生方はそれぞれ一つのテーマについて日々探究しています。まだ自分の進路や興味が持てることが見つからない人も多いでしょう。この錦丘カレッジが何かに興味を持つきっかけになればと思います。今皆さんが一生懸命学んでいることや、授業や友人との関わりで得た経験は、これからの探究活動や将来に必ず活かされるはずです！